

ユビキタスタウンしもつけ展開中！ ご存知ですか デジタルサイネージで情報配信

デジタルサイネージとは

下野市では、公共施設にデジタルサイネージ（電子看板）を設置し行政情報を発信しています。

デジタルサイネージとは、表示と通信にデジタル技術を活用して、平面ディスプレイに映像や情報を表示する広告媒体です。

画面には市のPR映像のほか、市からのお知らせなどが流されます。

動画等でわかりやすく

デジタルサイネージを利用し、動きのある情報で、わかりやすく情報を伝えます。

観光情報や名所のご案内など、現場の雰囲気などがより感じやすくなりました。

● 問い合わせ先

総合政策課 ☎(40)55550

どこにあるの？

市内10か所に設置しています。設置場所により配信する情報も様々です。いろいろな場所でご覧ください。

● 設置場所

- ・ 国分寺庁舎
- ・ 石橋庁舎
- ・ 南河内図書館（2階）
- ・ ゆうゆう館
- ・ きらら館
- ・ ふれあい館
- ・ J R 小金井駅
- ・ J R 自治医大駅
- ・ J R 石橋駅
- ・ 道の駅しもつけ

ユビキタスとは

いつでも、どこでも、だれでもICT（情報通信技術）を利用できるという意味です。

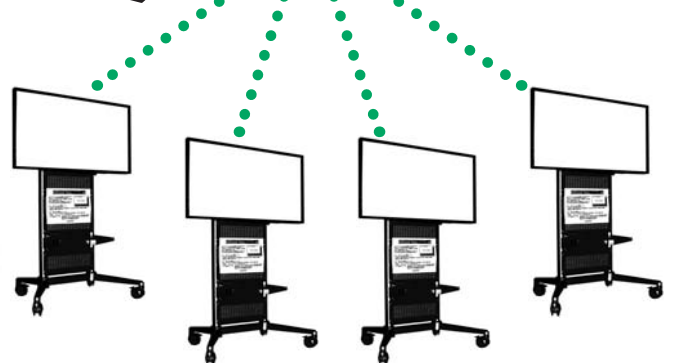


PR映像は市ホームページからもご覧いただけます



どうやって配信してるの

市の光ファイバ網を利用し、各端末に最新の情報を送信します。



※設置場所により端末の形状が異なります。